淀川の環境について学ぶ出前授業

天然記念物のイタセンパラの復活に向けての取組みが進められているこの機会に淀川の歴史と役割について学び、淀川の環境を守るにはどうしたら良いかを考えてもらう機会としたい。

1. 授業時間　　約 40 分

2. 対　象　　小学校4年生 または 5 年生　（中学生も可）

3. 授業内容

(1) 河川レンジャーとは （2 分）

(2) 淀川の歴史 （10 分）

・水害対策として堰堤（文禄堤）、流れの変更（大和川切り離し、淀川放水路）
・人と物を運ぶ大動脈（江戸時代の三十石船、明治の蒸気船）
・明治 18 年の水害（守口も水没）
・ワンドはどうしてできたの？

(3) 淀川の役割 （13 分）

・「淀川」って、何がひらめきますか？
（ジョギング、田んぼでの貯水、上下水道、河川敷、堰堤、魚釣り、ゴミ拾い・・・）
・給水人口は？（1700 万人） 、 河川公園利用者は？（年間 570 万人）
・おいしい水道水 （高度浄水処理施設建設・平成 10 年完成）
・左岸ってどっち？

(4) 外来魚・外来植物 （8 分）

・ブラックバス、ブルーギル、ホテイアオイ等の駆除
・メダカとカダヤシの違い
・天然記念物のイタセンパラの復活（今秋放流予定）
・「外来生物法」2004 年 6 月 （在来魚を食べる、雑種、病気を広める・・・生物・植物の生態系を壊す）

(5) 安全に川に親しむ為に （7 分）・・・ライフジャケット、スローロープ持参します

・服装と装備（ライフジャケット、靴、シャツは綿以外・・・）
・川を知る（何が危ないのか？ 岩、反転流、川底の障害物、川の合流、急流）
・自然環境への配慮（ゴミ持ち帰り、魚の観察、川の流れ観察）
・おぼれた時の対応（仰向けで下流を見て流される、岸から助ける、スローロープ）

4. 講　師

国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川レンジャー　　出来 猛
（NPO 法人 川に学ぶ体験活動協議会の指導者）

5. 実施時期　　2013 年 6 月 または 7 月　　（一部 9 月～11 月開催も可）